

1) システムの名称：

SBS リハビリ部門システム

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1 3. その他の診療施設業務系（リハビリ部門システム） 弊社 PrimeKarte または PrimeOrder 稼働が前提

3) 特色：

■事務作業の効率化

療法士が日々行っている事務作業が大幅に軽減されます。

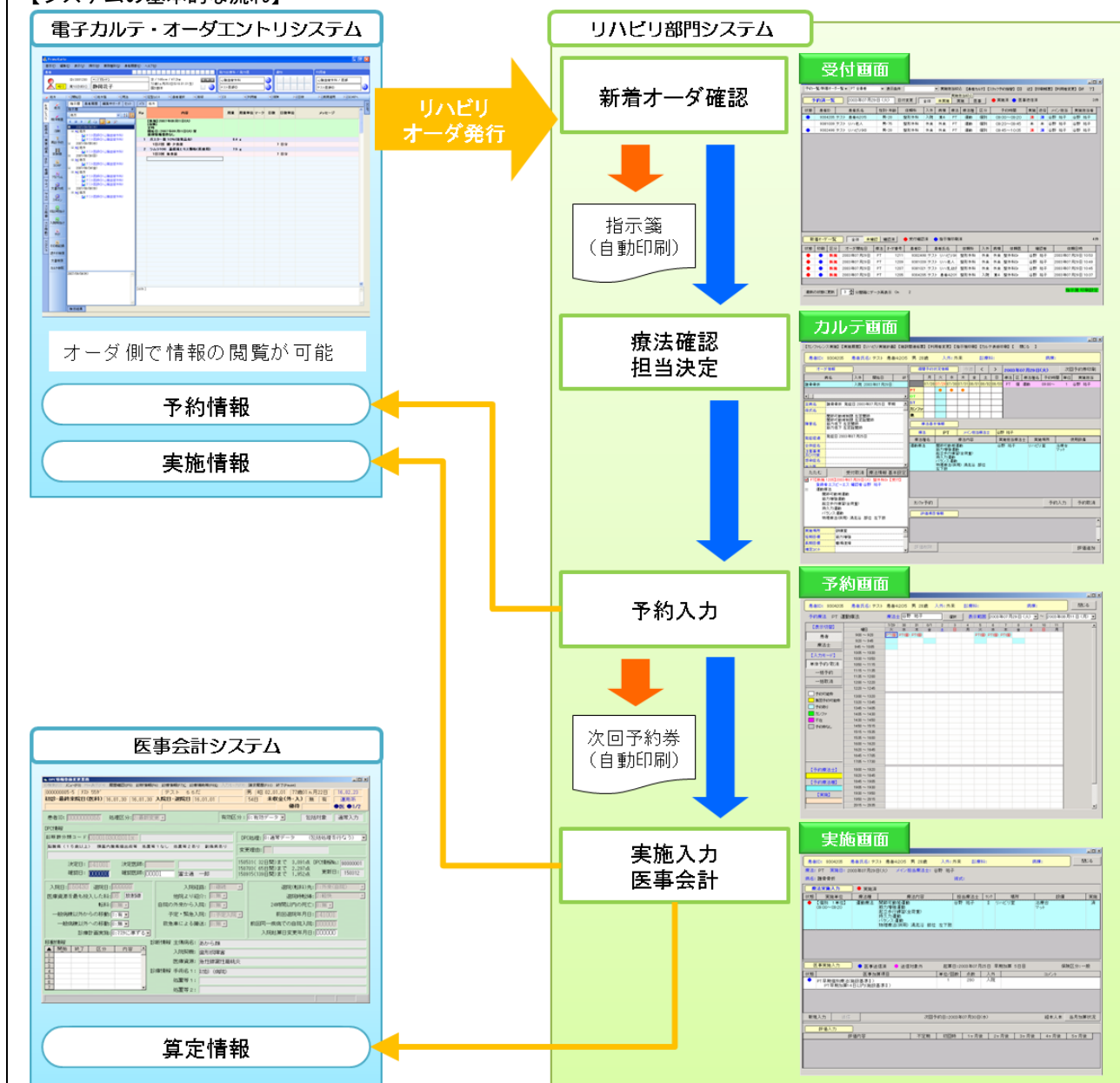
- ①予約入力では患者の診療予定や療法士のスケジュールを参照しながら効率的にリハビリスケジュールの作成が行えます。
- ②実施入力では算定情報をもとに自動的に会計情報を医事会計システムに送信できます。
- ③今まで煩わしかった統計関連帳票を簡単に作成できます。

■他システムとの連携による二重入力の軽減

- ①オーダエントリシステムとの連携により、リハビリオーダ情報を受信することができます。
- ②看護支援システムと連携することで、カードックスシート・ワークシートへリハビリの予定が反映されます。
- ③医事会計システムとの連携により、算定情報の送信が行えます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

【システムの基本的な流れ】



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無:

■マスタ/コード体系: 標準病名マスタ (ICD10)、標準手術・処置マスタ (MEDIS-DC) (全て標準で提供)
■データ交換手法: TCP/IP ネット、XML ファイルに対応

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合):

【サーバ構成】

Windows Server 2003 (R) 日本語版以降

【クライアント構成】

Pentium (R) 以上の Intel (R) プロセッサ (Core2Duo 以上を推奨)

Windows (R) XP SP2 日本語版以降

1GB 以上の RAM

7) 稼動までに必要な作業・期間:

病院担当者様との打ち合わせ (5 回程度)・通常 2 ヶ月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い):

300 万円～ (パッケージ費用) + 連携 SES (カスタマイズ費・機器費・交通費除く) (※税別)

9) 保守の内容と費用:

初期教育: 講習会開催

初期導入保守: 稼動及び運用開始立会い

遠隔保守: ルータ及び遠隔監視ソフトによるリモートメンテナンス (電話回線費用は別途)

通常保守: 月額 1 万円 (電話等による Q A 対応。訪問時の交通費除く)

(ハード保守費除く)

(※税別)

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば):

問合せ先: 株式会社 S B S 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>

〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1

TEL: 054-283-1450; FAX: 054-284-9182

医療事業本部 営業担当

Mail: iryo@sbs-infosys.co.jp